



6月の園だより

令和8年5月26日
杉並区立成田西子供園
園長 齋藤 由美

子どもたちの一步一步を大切に

園長 齋藤 由美

先日は保育ボランティアでの土づくりのご協力ありがとうございました。園庭の草花や木々がぐんぐんと育ち始め、子どもたちは、夏野菜も植え、自然に心を動かしながら遊ぶ姿が増えてきています。

先日、久しぶりに高尾山に登りました。涼やかな空気の中、自分の体力や力に合った道を選び、一步一步足を運びながら頂上を目指しました。道中では、すれ違う人との「こんにちは」の挨拶、鳥の鳴き声、木々の香りや様々な自然物との出会いがあり、汗ばんだ体には心地よい風が吹き抜けました。また、同じ植物を見ながら「これは〇〇という花ですよ。」「今年はよく咲いています。」など、知っていることを教えてくださる方もいて、自然の中で人とのつながりや学びが広がっていくことを感じました。

自然の中で無心になって歩いていると、一步一步の積み重ねが頂上への到達につながっているのを改めて感じました。また、山頂に向かう道が一つではないように、歩く速さや選ぶ道筋も人それぞれ違って良いのだと感じる時間でした。

子どもたちの毎日の育ちも同じです。できなかったことに挑戦してみる、繰り返し取り組む、そして少しずつできるようになる、その小さな一步一步の積み重ねが「できた」という次の一步や自信につながっていきます。そして、子どもたちの育ちにも様々な道筋があり、一人ひとり違って良いのだと思います。

また、子どもたちは、一人ひとり得意なことや興味をもつものも様々です。自然との関わりにおいても草花や虫が好きで名前をよく知っている子、自分で見つけたものに名前をつけて楽しむ子、生き物を見つけて育てようと工夫する子などがいます。絵をかくこと、作ること、ダンスが好き、片付けが上手、着替えが上手、また、自分の思ったことを言葉にすることが得意な子、友達の話聞くことが得意な子、できないことがあってもあきらめなくて頑張る、面白そうと思うとすぐにやってみる、友達の姿を見て確かめてからやってみるなど、その姿は、とても個性豊かです。

先日給食の補助に入った際にも、子どもたち一人ひとりの姿の違いを感じました。「ご飯におかずを乗せるとおいしいよ。」と工夫して食べる子、食べられるものからどんどん食べていく子、苦手なものにも挑戦する子、お箸を上手に使う子など、給食への向かい方も様々でした。また、「今日のハウレンソウはやわらかいよ。」と友達に声をかけてもらい「じゃあ、食べてみようかな。」と挑戦する姿も見られました。子どもたちは、日々の生活の中で、友達との関わりや自分なりの工夫を通して、一步一步成長しています。

子どもの育ちは、すぐに大きく変わるものではありません。しかし、一步一步積み重ねていくことでその子らしい力が育っていきます。大人が急がせるのではなく、その子なりの歩幅を大切にしながら、時には立ち止まり、励まし合いながら育てていくことが大切なのだと感じています。

園でも、ご家庭と共に、一人ひとりの小さな一步を大切に見守りながら子どもたちの育ちを支えていきたいと思っています。

☆子どもたちの様子と月のねらい・おすすめ絵本☆

3 歳児らっこ組

♡子どもたちの様子♡

登園すると身支度を済ませて、自分の好きな遊びの場所へ行き、遊び始める姿も見られるようになってきています。天気の良い日には、園庭で色水遊びをしたり、砂遊びをしたりして砂や水の感触を味わう姿があります。また、保育室では、ウレタン積み木を使い始めて、車をつくったりする姿も見られています。今月も、自分で好きなことを見つけて遊ぶ中で、「今日も子供園、楽しかった」「また行きたい」という気持ちをもてるようにしていきます。

身支度では、仕方が分かり、自分でできることをやろうとする姿が増えてきました。時には、保育者に手伝ってほしい思いを表情や言葉で伝え、一緒に行くことで「自分でやろう」とする姿も増えてきました。

✿今月のねらい✿

○自分の好きなものや場を見つけて繰り返し遊ぶことを楽しむ。

○砂や水に触れて遊ぶ心地よさや楽しさを感じる。

○身の回りのことを保育者に手伝ってもらいながら、自分で行おうとする。

◆おすすめ絵本◆

『かたつむりタクシー』 たむらしげる・作／絵 福音館書店

『はっぱのおうち』 征矢清・作／林明子・絵 福音館書店

4 歳児ぺんぎん組

♡子どもたちの様子♡

ダンゴムシ探しや色水遊びなど、友達がしていることに興味をもち、自分もやってみようとする姿が見られます。砂場では、山を作ったり、水を流したりして友達と同じ場でやりとりをしながら楽しめるようになってきました。5月中旬からは、中型積み木を使えるようになり、大きな家や車を作ろうと、友達と一緒に運ぶ姿も見られます

今月からは、水遊びやプールが始まります。天候の良い日には、解放感を味わいながら、水の心地よさや水の中で動く面白さが感じられるよう一人ひとりに合ったかかわりをしていきます。

✿今月のねらい✿

○自分のやりたい遊びを楽しむ中で、自分の思いを出したり、友達との関わりを楽しんだりする。

○水の心地よさや開放感を感じながら、遊ぶ楽しさを感じる。

○園生活に必要なことが分かり、自分から進んで行おうとする。

◆おすすめ絵本◆

『せんたくかあちゃん』 さとうわきこ・作／絵 福音館書店

『かえるのかさやさん』 戸田和代・作／よしおかひろこ・絵 岩崎書店

5 歳児いるか組

♡子どもたちの様子♡

電車で行った井の頭自然文化園への遠足では、動物や水辺の生き物をじっくりと見たり、ペアの友達と一緒に決めた乗り物に乗ったりすることを楽しみました。翌日以降、「もう一度乗り物に乗りたいな」「らっこ組やぺんぎん組にも乗ってほしい！」という気持ちで、乗り物づくりや食べ物屋さんをつくることで、楽しかった経験を再現して遊ぶ姿がありました。2～3人の友達と、考えや力を出し合いながら遊ぶようになってきています。数日後には、みんなの楽しい遊びがホールに集まり、「井の頭公園」として異年齢児を招待することも楽しみにしています。

今月からは、プール遊びも始まります。それぞれのお子さんの水への親しみ具合に合わせながら、水の中で伸び伸びと体を動かす楽しさや開放感を感じられるようにしていきます。

✿今月のねらい✿

○「こうしたい」という自分のめあてをもち、考えたり工夫したりしながら遊ぶことを楽しむ。

○友達と遊び方を確認したり伝え合ったりして進めようとする。

○プール遊びの約束の意味や大切さに気付き、安全に気を付けながら楽しむ。

◆おすすめ絵本◆

『おいしれのぼうけん』 ふるたたるひ・たばたせいいち・作／ 童心社

『ねむいねむいねずみのあまやどり』 ささきまき・作／絵 PHP 研究所